労使協議の内容に対する組合の意見と その法人の回答をお知らせします。

2月6日に実施された労使協議に関して3つの質問または意見（下記の1, 2, 3）、昨年12月18日に実施された労使協議に関して2つの意見（下記の4, 5）を法人に提出しました。それらの質問または意見および法人からの回答をまとめた資料が、

<https://kitunion.wixsite.com/kitunion/activity/>

からダウンロードできますのでご覧ください。この内容に関してご意見等がございましたら、お近くの代議員もしくは執行委員までお知らせください。

1. テニユアトラックで採用されている方が専任教員として採用されることになった場合、新採用扱いとなって新年棒制が適用されるのか、あるいは本人の希望に基づいて選択できるのか？
2. 新年棒制では評価が年一回となるが、きめ細やかな評価が可能か？どのような評価体制をとるのか？
3. 新年棒制に関する説明会を開催していただきたい。特に、現在の月給制との比較（メリット、デメリット）を説明して欲しい。
4. 特定再雇用職員についても、賞与の引き上げをして欲しい。（昨年度も同様の人事院勧告だったが、特定再雇用の賞与の引き上げがあった。）賞与に関しては（現役時代とは異なり）基本給額程度であり基本給そのものが低い上に月数も低いので、厳しい状況である。
5. 短時間勤務非常勤職員の昇給について、現規則に疑問を持っている。現規則では4月の時点で1年間の勤務実績が無いと昇給出来ない。例えば4月に採用された非常勤職員は1年で昇給で決まる（必ずとはなっていませんが）が、5月に採用された非常勤職員は、1年11ヶ月経たないと昇給出来ない規則となっている。同一労働同一賃金の観点から、是正されないとすれば問題である。